



水は生命の源

ドラゴンリバーアフターフォーム



令和5年度 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定期日	実施予定期場所
水系環境に関する普及啓蒙活動事業	九頭竜川かわまちづくり	8月	九頭竜川流域防災センター周辺
	足羽川で学ぶ交流会	8月	福井市芦見地区
	足羽川で学ぶ交流会	7月	美山木ごころ文化の郷周辺
	足羽川で学ぶ交流会	8月	赤谷川周辺で川遊び
	足羽川で学ぶ交流会	7月	足羽川天神橋上流川周辺
	九頭竜川に親しむ会	8月	九頭竜川流域防災センター周辺
	奥越事業(皿川)	7月	勝山地区
	九頭竜川流域防災センター支援事業	5年4月3日~6年3月31日	九頭竜川流域防災センター
豊かで潤いのある水系環境の保全と創造に関する交流事業	MAEDAの森福井の補植・下草刈り	10月	南越前町沢谷ダム上流
	足羽川清掃活動	3月中旬	大瀬橋~足羽大橋
	九頭竜川清掃活動	4月	勝山大橋~福井市JR鉄橋
	九頭竜川流域クリーンアップ大作戦	5月	大野市真名川、坂井市
	ふくろうの森植樹	5月、11月	福井市折立町
	皿川清掃	7月	勝山市荒土地区
	足羽ダム周辺植樹	11月	池田町大本地区
	真名川ダム上流植樹(笛生川)	11月	真名川上流笛生川
水系環境の調査研究事業	水源環境植樹	11月	永平寺町上吉野地係
	水質、水生生物調査	7月下旬	足羽川天神橋周辺
	水生生物調査	8月下旬	美山地区芦見川
	水質検査	6月	真名川
水系環境の広報事業	九頭竜川かわとまち協議会		永平寺町
	会報	年1回	会報(300部/1回)
	ホームページ、メールによる情報発信	通年	交流会事務局
	ドラゴン刊行誌発行	年1回	交流会事務局

会報第55号

特定非営利活動法人
ドラゴンリバーアフターフォーム事務局
〒910-1211 福井県吉田郡永平寺町法寺岡第5号24番地
(九頭竜川流域防災センター内)
TEL・FAX 0776-63-1588
<http://www.dragon.or.jp/>
E-mail:info@dragon.or.jp

令和5年度通常総会開催

六月二十四日通常総会開催

令和5年度の通常総会は、6月24日(土曜日)午後2時00分より永平寺開発センター2階「消防ホール」で行われました。

議案第1号 報告第1号
令和4年度 事業報告

議案第2号 費用明細書、貸借対照表、収支前年対比表、財産目録の承認を求める件(監査報告)

新理事の任期は令和5年7月1日から令和6年6月30日まで
新理事名は次のとおりです。
岩崎 川鰐 和実氏(新任)
末永 武彦氏(新任)
勝士氏(新任)

社会経済活動の自由度が増してきましたことで、ドラゴンリバーアフターフォームの活動にも多くの皆さんのご参加がいただけたようになつてきました。感謝を申し上げますとともに、さらに入との交流が活発にできる世の中になることを、まさに祈りたいと思います。

私たちが未知の伝染病に左右往して、その水面を光らせ、山も春夏秋冬の営みを繰り返していました。こうした山河を愛し、全国を旅した松尾芭蕉の言葉全般に「不易流行」というものがあります。外観的には、一端を実感させられます。

芭蕉が説くように「不易

れども「不易」だけにこだわることなく、変化を加えながら「進化」させていくことが大切だと考えています。

理事長の挨拶



理事長
窪田 裕行

不易の中に流行を取り入れていくことが不易の本質であり、その中で流行が永遠性を獲得したものが不易であるといふのです。私たちと共に生きる川や山は、神代の昔からこの福井の地で恵みを与えてくれていますが、長い歴史の中で人々が手を加えることで、水は流れを広げ、木々も彩りを変えてきました。

ドラゴンリバーアフターフォームは、設立から28年目に入り、NPO法人となつてから

だいた4年ぶりのイベント「九頭竜川に乾杯」でも、今回初めて、企画、運営、進行に県立大学の学生さんに関わっていただきました。小さくは、変わっていますが、こうしたこととの積み重ねが、私たちの「不易」を「不易流行」に高め、若い世代への活動の広がりを作っていくはずです。

この夏、ドラゴンリバーアフターフォームは、設立から28年目に入り、NPO法人となつてからも22年目を迎えています。四半世紀にわたる活動は尊いものではあります、その中でも「不易」だけにこだわることなく、変化を加えながら「進化」させていくことが大切だと考えています。

多くのお客様にご参加いたしました4年ぶりのイベント「九頭竜川に乾杯」でも、今まで疎かにしたりしてはいけないのであり、川に親しみ、川を守り、川と共に生きる私たちの活動も、意識してあります。私たちの活動も、意識してあります。

ドラゴンリバーアフターフォームを新調!!

今年に入つて新型コロナウイルス感染症も一段落したため、今後は会員の皆様方も参加していただけます。催し物を計画していきたいと思つております。

その時には是非着用して参加していただけたらと思います。なあ、まだユニフォームの申し込みをされていない会員の方でご希望される方は事務局までご連絡ください。

会員の団結とドラゴン魂をアピールしていこうとこの度ドラゴンリバーアフターフォームを新調することにいたしました。

この数年は、新型コロナウイルス感染症が流行し、会員の皆様が堂に集まって行う催し物の開催はできませんでした。

今年に入つて新型コロナウイルス感染症も一段落したため、今後は会員の皆様方も参加していただけます。催し物を計画していきたいと思つております。

その時には是非着用して参加していただけたらと思います。なあ、まだユニフォームの申し込みをされていない会員の方でご希望される方は事務局までご連絡ください。



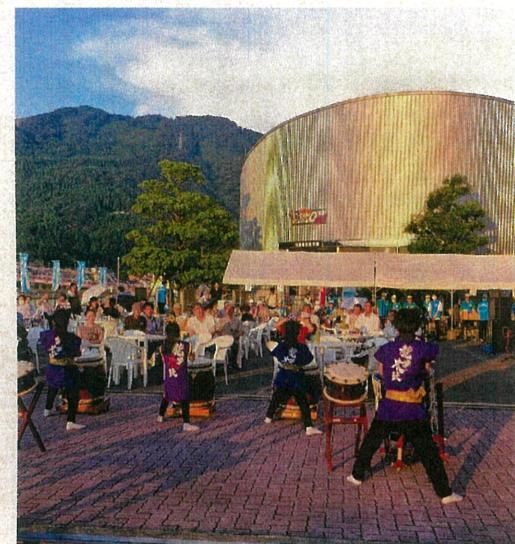
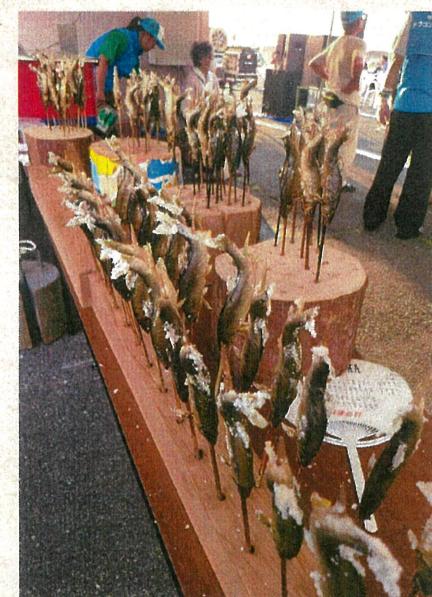
新調したユニフォームを着用し「九頭竜川に乾杯!!」のイベントで活躍した県立大生

美しい調べを聞きながら九頭竜川の恵みを生かした料理に感謝し、 「九頭竜川に乾杯！」

コロナ等で数年中止となっていた、「九頭竜川に乾杯」が、8月20日、4年ぶりに開催されました。九頭竜川の恵みに感謝し、九頭竜川の素晴らしさを再認識してもらうイベントが鳴鹿大堰管理所前広場で催され、福井県副知事 中村様、福井河川国道事務所長 橋本様、永平寺町長 河合様、地元福井県議会議員 酒井様、九頭竜川中部漁業協同組合長 中川様、にご列席をいただき、永平寺町長様の「九頭竜川に乾杯」の発声にて幕が開かれました。

今回は福井県立大学の学生15名も、運営ボランティアとして企画の段階から参加して、司会進行、受付、駐車場係を担当してくれました。

永平寺町内の三蔵元「黒龍」「白龍」「越前岬」の地酒と天然鮎の塩焼き、アブラギリの葉っぱに包まれたサクラマスの押し寿司を賞味しながら、地元の子供たちによる龍童太鼓や、サックス、エレクトーンの演奏を聴きながら、楽しい一時を過ごすことが出来ました。



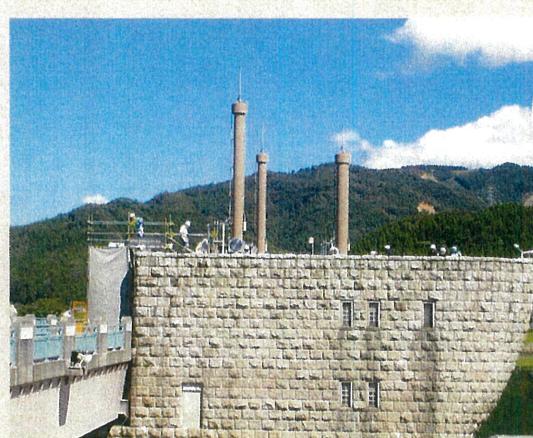
鳴鹿大堰完成20周年 アニバーサリーイベント開催!!

8月26日(土)午前9時30分から鳴鹿大堰完成20周年アニバーサリーイベントが鳴鹿大堰前広場で開催されました。

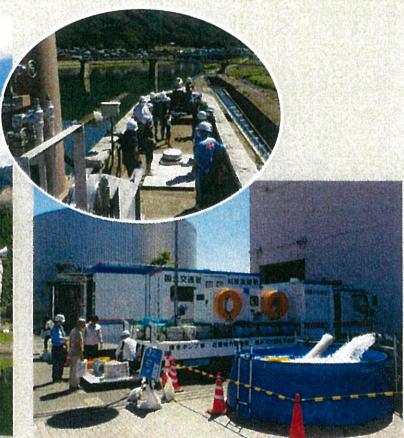
当日は、晴天で残暑が厳しい中での開催でしたが、町内外から100名余りの参加者があり、予備ゲートへのお絵描きコーナーでは思い思いの絵を描いたり、めったに見ることのできない堰柱内部の特別公開見学ツアーや災害対策車両展示等どれも大盛況でした。

また、20周年記念カードが発行され、カード収集者にはたまらない喜びでした。

カードは6年3月末まで配布の予定ですが、なくなり次第終了となります。



堰柱見学



災害対策車両展示



お絵書きコーナー



詳しくはホームページにて記載▶<http://www.doragon.or.jp/>

今年度より

団体見学者への対応業務は ドラゴンリバー交流会が行う事になりました!

令和5年4月より団体見学申し込みの受付業務や団体見学者への案内説明を行う業務をドラゴンリバー交流会が対応することになりました。

小学校の遠足や校外学習での見学が主ですが、公民館や老人会、サロンなどの見学者もあり、4月から8月までの見学者は17団体で714名の方を受け入れました。



航空写真を見ながら説明の様子



魚道観察見学の様子



管理橋から魚道を見学



館内見学



DVD視聴